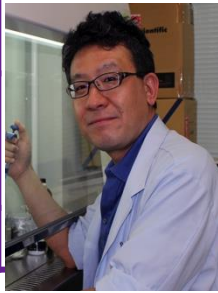


氏名・職名	大槻 隆司 准教授		
キーワード	生物機能活用 複合微生物系 生理活性物質		バイオマス エネルギー
ホームページ	http://www.ccn.yamanashi.ac.jp/~tohtsuki/bt4/		
所属学会	日本生物工学会、日本農芸化学会		
受賞歴	油脂工業会館技術論文奨励賞(2004年)		
研究者から一言	<p>【生物の可能性は無限大です】 私たちの社会で現在、ゴミとされている有機性廃棄物のほとんどは、利用が困難であるために廃棄物とされているに過ぎません。生物のチカラを結集すればこれらのゴミを有用物質に変換・利用することは不可能ではありません。</p> <p>【廃棄物はゴミではなく立派な資源です】 当研究室では「廃棄物は人類の将来を左右する資源である」という信念のもと、資源化を実現するさまざまな生物機能を見出し、利用することをめざして研究を行っています。お気軽にご相談ください。</p>		

当研究室では、すべての有機廃棄物を生物のチカラで有用物質に変換して活用することをめざしています！

その廃棄物、「生物変換」
しませんか!?

自然界由来の有機物(バイオマス)のほとんどは生物機能を用いて変換・有効利用が可能です

生物プロセスを組み合わせると
処理費ゼロ + 利益アップをめざします

生物プロセスの複合化

生物
変換

新規生物機能の発見・活用

難利用性
有機
廃棄物

燃料・化成原料

高付加価値
副産物

総合的に利益化

化石資源(石油)に依存した現在の社会は将来必ず破綻します
未来を見据えた企業様のご相談をお待ちしています

当研究室は生物機能利用研究を得意としています。

様々な生物プロセスを組み合わせ、たとえば右図のような「利益を生む有機廃棄物総合活用システム」の構築をめざしています。

右図のような総合システムの構築だけでなく、少数のプロセスの組み合わせや個別プロセスのみの構築も可能です。



適用できる製品・分野のイメージ

- ・ メタン発酵・水素発酵等複合系の安定運転
 - ・ 難利用性有機廃棄物の有用物質(燃料、飼料、化成品等)への変換
 - ・ 腐朽菌類や微細藻類の積極的活用
 - ・ 薬用植物の養液栽培による効率的生産
- など

技術シーズについてのお問合せ、ご相談先

E-mail: renkei-as@yamanashi.ac.jp

Tel: 055-220-8758 Fax: 055-220-8757

